

to44731346 Jan 14, 2018 10:10 PM

[AI]プログラミング言語からTextFrameへ の漢字設定について

This question has been **Answered**.

質問を御願い致します。

プログラミング言語(VB.NET(2017))からAdobeIllustratorCCTypeLibrary(以降、

CCTypeLibrary)を介して

IllustratorのTextFrame.Contentsにsjisコードで漢字を設定した場合、ユニコード→cidの マッピングテーブル

(cmap)を使用してTextFrameに該当するcidのフォントをセットすることはあるので しょうか。

この様なことがある場合、CCTypeLibrary内部でsjisコードをユニコードに変換してい るのでしょうか。

宜しくお願いします。

*Illustratorコミュニティフォーラム (Japan) から アプリケーション自動化総合コミュ ニティフォーラム (Japan)へ移動しました。[Moderator]



Correct Answer

by monokano on Jan 14, 2018 11:43 PM

試さずに回答します。

Illustratorが内部で扱うテキストエンコーディングは、すべて例外なくUnicodeで す。

非Unicodeの文字列が読み込まれても、内部で必ずUnicodeに変換されます。 この変換を経た後に、フォント内のcmapで文字コード→グリフのマッピングが 行われます。

これはIllustratorだけでなく、Unicodeネイティブアプリ(今どきのアプリはすべ てそうです)の共通した仕様です。

661 Views Tags: illustrator, vb script

5 HELPFUL



monokano Jan 14, 2018 11:43 PM (in response to to44731346)



試さずに回答します。

Illustratorが内部で扱うテキストエンコーディングは、すべて例外なくUnicodeです。 非Unicodeの文字列が読み込まれても、内部で必ずUnicodeに変換されます。 この変換を経た後に、フォント内のcmapで文字コード \rightarrow グリフのマッピングが行われます。

Correct Answer Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

これはIllustratorだけでなく、Unicodeネイティブアプリ(今どきのアプリはすべてそうです)の共通した仕様です。

2 people found this helpful

Actions -







Like (1)



to44731346 Jan 15, 2018 1:06 AM (in response to monokano)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

monokano様、早速の御回答有難う御座います。

1点確認質問があります。

「非Unicodeの文字列が読み込まれても、内部で必ずUnicodeに変換されます。」 と

御回答いただきました。

これはどの様な方法で実現しているのでしょうか。

shift-jis - CID テーブルとUnicode - CID テーブルを駆使しているのでしょうか。 宜しくお願い致します。

Actions -











10 A Jan 15, 2018 1:28 AM (in response to to44731346)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について



文字コード変換に関してはShiftJISからUnicodeへ変換されますが、ここではフォント情報は関係がありませんからCIDを参照するということはありませ

Actions -





Like (1)



monokano Jan 15, 2018 2:22 AM (in response to to44731346)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について



フォントはまったく関係ありません。「shift-jis \rightarrow Unicode」のテキスト変換です。

より厳密に言えば、Illustratorは以下の2通りがあります。

- Mac版は「MacJapanese → Unicode」
- Win 版は「CP932 → Unicode」

これらのIllustrator用マッピングファイルについては、ブログに書いたことが ありますので参考にしてください。

Illustrator 8をMac版CS以降で開く時に文字化けを防ぐ方法 – ものかの 🗗

なお、CIDkeyed OpenTypeフォントのCMapに「shift-jis \rightarrow CID」のテーブルはありません。

正確に言えばMac OS 9用だけにはあるのですが、今のUnicodeネイティブのOSではまったく使われません。

すべて「Unicode \rightarrow CID」のテーブルが使われます。そのためにもテキストはUnicodeに変換しなければならないのです。

1 person found this helpful

Actions -











to44731346 Jan 19, 2018 12:26 AM (in response to monokano)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について



御回答有難う御座います。

1点質問を御願い致します。

Adobeドキュメントは内部にCIDを保持しているのでしょうか。 宜しくお願いいたします。

宜しくお願いいたします。

Actions -













Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

MVP

その点は不明です。

保持している/保持していないに関わらず、そもそもCIDを参照する 手段はないと思います。

Ten A さん、できないですよね…?

Actions -

Edit

Delete

Report Abuse

Like (0)



Omachi Jan 19, 2018 7:42 PM (in response to monokano)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

MVP

タグ付きテキストに書き出すと、Unicodeにない文字はCIDコード で書き出されるので、全くないとは言えません。

が、これはおそらく例外的扱いだと思います。すべての文字をCID コードで出力する方法は、InDesignの機能としてはありません。

Actions -

Edit

🚳 Delete

Report Abuse

Like (0)



monokano Jan 19, 2018 9:51 PM (in response to to44731346)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

MVP

私個人の推測として、AdobeアプリのドキュメントはCIDを保持していないと考えています。

フォントのグリフ管理はCIDだけでなくGIDもあります。Name-keyed OpenTypeはCIDではなくNameです。Type1フォントもありますよね。 そして同じCIDの番号でも、フォントのROSが異なれば違う文字のグリフになります。

つまり、ことさらCIDを保持する理由はないと言えるのではないでしょうか。

フォント内のグリフへアクセスするには、フォント内のCMapとGSUBが利用されます。

ドキュメントには「CMap用のUnicode」と「GSUB用のフィーチャー」 が保持されています。これらを使ってグリフにアクセスして表示して いると考えるのが自然でしょう。

InDesignの字形パネルに表示されるCIDの情報は、恒常的に保持されているCIDではなく、CMapとGSUBを経由してアクセスした結果の情報

でしょう。

例外は、Omachiさんが触れた「Unicodeにない文字」ですね。 これは正確に言うと、「CMapにもGSUBにもないグリフ」です。どちらにもないので通常のアプリはアクセスできません。しかしAdobeアプリはこれを半ば無理矢理にアクセスして表示する 独自機能があります。そこではCIDを保持するしかないはずなので、ここだけは保持しているでしょう。

1 person found this helpful

Actions - Edit Delete Report Abuse Like (0)



10 A Jan 22, 2018 7:07 PM (in response to monokano)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について



まず以下を

```
/TextObjects [
01.
02.
03.
           /Model
04.
                /Text (0xfeff 0x30c6 0x30b9 0x30c8 0x000d)
05.
06.
                /ParagraphRun
07.
                <<
08.
                    /RunArray [
09.
10.
                         /RunData
11.
                         <<
                             /ParagraphSheet
12.
13.
14.
                                 /Name (0xfeff)
15.
                                 /Features
16.
                                 <<
17.
                                      /ParagraphDirection 0
18.
                                      /ComposerEngine 0
19.
                                 >>
                                  /Parent 0
20.
21.
                             >>
                         >>
22.
23.
                         /Length 4
24.
                    >>
25.
                    ]
26.
                >>
                /StorySheet
27.
28.
29.
                    /AntiAlias 4
                    /UseFractionalGlyphWidths true
30.
31.
           /View
32.
33.
           <<
                /Frames [
34.
35.
                <<
```

```
36.
                    /Resource 0
37.
               >>
38.
               ]
               /Strikes [
39.
40.
               <<
41.
                    /99 /PC
                    /ChildProcession 0
42.
                    /Children [
43.
44.
                    <<
45.
                        /99 /F
46.
                        /Frame 0
47.
                        /Transform
48.
                        <<
                             /Origin [ 8020.0 7845.0 ]
49.
50.
                        >>
                        /ChildProcession 2
51.
52.
                        /Children [
53.
                             /99 /R
54.
55.
                             /Children [
56.
                                 /99 /R
57.
                                 /ChildProcession 2
58.
59.
                                 /Children [
60.
                                 <<
                                     /99 /L
61.
                                     /SelectionAscent -10.56006
62.
                                     /SelectionDescent 4.06805
63.
64.
                                     /Bounds [ 0.0 -10.56006 0.0 4.06805
65.
                                     /Children [
66.
                                     <<
67.
                                          /99 /S
                                         /Mapping
68.
69.
                                              /CharacterCount 4
70.
71.
                                              /GlyphCount 0
72.
                                              /WRValid false
73.
74.
                                          /Children [
75.
                                          <<
                                              /99 /G
76.
                                              /Bounds [ 0.0 -10.56006 36.
77.
78.
                                              /Glyphs [ 962 949 964 1 ]
79.
                                              /VisualBounds [ 8020.0 7834
80.
                                              /Invalidation [ 8020.0 7834
81.
                                              /EndsInCR true
82.
                                              /SelectionAscent -10.56006
                                              /SelectionDescent 4.06805
83.
                                              /MainDir 0
84.
85.
                                          >>
86.
87.
                                     >>
88.
                                     ]
89.
                                 >>
90.
                                 ]
91.
                             >>
                             ]
92.
93.
                        >>
94.
95.
                    >>
                    ]
96.
```

```
97.
                 >>
 98.
                 ]
 99.
            >>
100.
        >>
101.
        ]
        /TextObjects [
 01.
 02.
        <<
 03.
            /Model
 04.
            <<
                 /Text (0xfeff 0x30c6 0x30b9 0x30c8 0x000d)
 05.
 06.
                 /ParagraphRun
 07.
                 <<
 08.
                     /RunArray [
 09.
                     <<
 10.
                         /RunData
 11.
                          <<
 12.
                              /ParagraphSheet
 13.
                                   /Name (0xfeff)
 14.
 15.
                                   /Features
 16.
                                   <<
 17.
                                       /ParagraphDirection 0
 18.
                                       /ComposerEngine 0
 19.
                                  >>
 20.
                                   /Parent 0
 21.
                              >>
 22.
                          >>
 23.
                         /Length 4
 24.
                     >>
 25.
                     ]
 26.
                 >>
                 /StorySheet
 27.
 28.
 29.
                     /AntiAlias 4
                     /UseFractionalGlyphWidths true
 30.
 31.
                 >>
            /View
 32.
 33.
            <<
 34.
                 /Frames [
 35.
                 <<
 36.
                     /Resource 0
 37.
                 >>
                 ]
 38.
 39.
                 /Strikes [
                 <<
 40.
                     /99 /PC
 41.
 42.
                     /ChildProcession 0
 43.
                     /Children [
 44.
                     <<
 45.
                          /99 /F
 46.
                         /Frame 0
 47.
                          /Transform
 48.
                          <<
 49.
                              /Origin [ 8020.0 7845.0 ]
 50.
                         >>
                          /ChildProcession 2
 51.
 52.
                          /Children [
 53.
                          <<
 54.
                              /99 /R
 55.
                              /Children [
 56.
                              <<
```

```
57.
                                  /99 /R
                                  /ChildProcession 2
 58.
 59.
                                  /Children [
 60.
 61.
                                       /99 /L
                                      /SelectionAscent -10.56006
 62.
 63.
                                       /SelectionDescent 4.06805
                                       /Bounds [ 0.0 -10.56006 0.0 4.06805
 64.
 65.
                                      /Children [
 66.
                                       <<
                                           /99 /S
 67.
 68.
                                           /Mapping
 69.
 70.
                                               /CharacterCount 4
                                               /GlyphCount 0
 71.
                                               /WRValid false
 72.
 73.
                                           >>
 74.
                                           /Children [
 75.
                                           <<
 76.
                                               /99 /G
 77.
                                               /Bounds [ 0.0 -10.56006 36.
                                               /Glyphs [ 962 949 964 1 ]
 78.
 79.
                                               /VisualBounds [ 8020.0 7834
 80.
                                               /Invalidation [ 8020.0 7834
 81.
                                               /EndsInCR true
 82.
                                               /SelectionAscent -10.56006
 83.
                                               /SelectionDescent 4.06805
                                               /MainDir 0
 84.
 85.
                                           >>
 86.
 87.
                                      >>
 88.
                                       ]
 89.
                                  >>
                                  ]
 90.
 91.
                              >>
 92.
                              ]
 93.
                         >>
 94.
                         1
 95.
                     >>
 96.
                     1
 97.
                 >>
 98.
                 ]
 99.
            >>
100.
        >>
101.
        1
```

こちらはIllustratorのデータファイルを解凍&デコードして取り出 したものを整形したものです。

テキストオブジェクトの文字コードは16bitのUnicodeで記述されています。但し、このコードのみで使われるキャラクタが決まるわけではなくChildProcessionの入れ子状の子要素の中にあるGlyphsでリストアップされているGIDも参照されます。

Illustratorではこの様に利用された文字の分はGIDを持ちますがCID 等の情報をテーブルとして保持するということはありません。

以下、話をややこしくしますが、PDF互換の場合フォントが埋め込まれるため当該フォントの各種テーブルへのアクセスが可能なケースもあります。しかし、IllustratorのファイルフォーマットとしてCIDを含むということにはならないですね(^-^;

Edit

Delete

Like (1)



Actions -

monokano Jan 22, 2018 7:21 PM (in response to 10 A)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

MVP

なんと、GIDは保持しているんですね。 これをスクリプトで取得できればいいのに…! フォントファイルをdumpすれば $GID \rightarrow CID$ の一覧は得られるので、

「選択文字のCIDを取得」の夢が叶うのに~



10 A Jan 22, 2018 7:50 PM (in response to monokano)

Re: [AI]プログラミング言語からTextFrameへの漢字設定について

ACP

ままならないもので...

ココらへんというのはネイティブ系をさわってもオルタ ネートフィーチャーあたりが関の山かと (^-^;